

アネスト岩田株式会社
統合報告書
2025



CONTENTS

INTRODUCTION	価値創造戦略	価値創造を支える基盤	データ
03 数字で見るアネスト岩田	17 中期経営計画	36 サステナビリティ推進体制	67 非財務ハイライト
04 中長期成長イメージ	21 資本・財務方針	37 環境	69 11年間の連結財務サマリー
05 成長の歴史	25 事業戦略 エアエナジー事業	39 環境 気候変動への対応	70 グローバルネットワーク
07 暮らしの中のアネスト岩田	28 事業戦略 コーティング事業	43 社会 人的資本	71 株式の状況
	31 品質保証	48 社会 人権の尊重	72 会社概要
価値創造ストーリー	33 知的財産による事業競争力の維持と強化	49 社会 サプライチェーンマネジメント	
09 トップインタビュー		51 社会 社会貢献	
13 価値創造プロセス		52 社会 ステークホルダー・エンゲージメント	
14 価値創造の源泉		53 ガバナンス 社外取締役鼎談	
15 マテリアリティ		56 ガバナンス 役員紹介	
		58 ガバナンス コーポレート・ガバナンス	
		64 ガバナンス コンプライアンス、リスク管理	

編集方針

アネスト岩田では、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様
に当社グループをより深くご理解いただくことを目的として、「統合報告書」
を発行しています。当社はESGやSDGsといった観点を含むサステナビリ
ティを経営上の重要なテーマとして定め、事業成長による利益創出と社会
課題の解決を両立させる活動を推進しています。その中で特にお伝えした
いことを中心に、当社グループのビジネスモデルや経営戦略、業務報告、人
材への取り組みなどを含むESG情報などにより構成しています。編集にあ
たっては、IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省「価値協
創ガイダンス」を参照しています。

対象期間：原則として2024年度(2024年4月から2025年3
月)を対象期間としていますが、当該期間以前も
しくは以後の活動も報告内容に含みます。

対象範囲：アネスト岩田株式会社及び当社連結子会社

発行時期：2025年9月

将来見通しに関する記述及びその他の注意事項

本報告書で述べている当社の将来に関する記載は、現時点で
知りうる情報を基に作成したものです。
世界経済、為替レートの変動、業界の市況、設備投資の動向な
ど、当社業績に影響を与えるさまざまな外部要因がありますので、
資料に記載の内容とは異なる可能性があることをご承知おきく
ださい。
また、本報告書は投資家の皆様などへの情報伝達を目的として
おり、当社の株式、その他の有価証券等の売買等を勧誘または推
奨するものではありません。

アネスト岩田フィロソフィ

アネスト岩田は、人と人の生活に役立つ企業であり続けるとともに、創業以来の社是である「誠心(まことのこころ)」をひたむきに守り続け、今後も最高の品質・技術・サービスをお届けします。



■社是

誠心

(まことのこころ)

当社は、創業者である岩田初太郎が心の糧としてきた「誠心を以って何事にもあたれ」という思いの下、創業以来、社是として「誠心」を掲げて常に努力してきました。

創業メンバーであり2代目社長でもある岩田助蔵は、社長就任時に「(当社の成長は)実に誠心誠意の協力一致によるものである。思うにこれらのことは、当社が何を作っても使う人の身になって真に役立つもの、誠意あるものをつくろうと努めたからであると思います」と述べています。

■ブランドポリシー:コーポレートスローガン

Active with Newest Technology

「役に立つ技術、愛される商品、信頼される絆」という
イワタイズムの原点を表現しています。

「アネスト(ANEST)」に込めた思い

「真摯(EARNEST)であれ、正直(HONEST)であれ」と「企業である前に人であれ」との創業者・岩田初太郎の^{おし}訓えから、社是である創業の精神「誠心」を「ANEST」という文字に込めました。

ビジネスをはじめ社会全体が急激に変化する時代にあっても、創業の精神を継承し、ステークホルダーや社会にとって有益な企業でありたいと願っています。

数字で見るアネスト岩田

当社グループは、創業以来培ってきた、空気を主とした気体の圧縮技術と塗料を主とした液体の霧化技術を基盤に、圧縮機・塗装機器を主力製品として事業を拡大し、たゆまない成長を実現してきました。長年にわたり蓄積された製造ノウハウから生まれる高い生産性と独自の技術を用いた製品群は、当社の競争優位性であり、持続的な収益基盤を確立しています。

事業の現状

エアエナジー事業

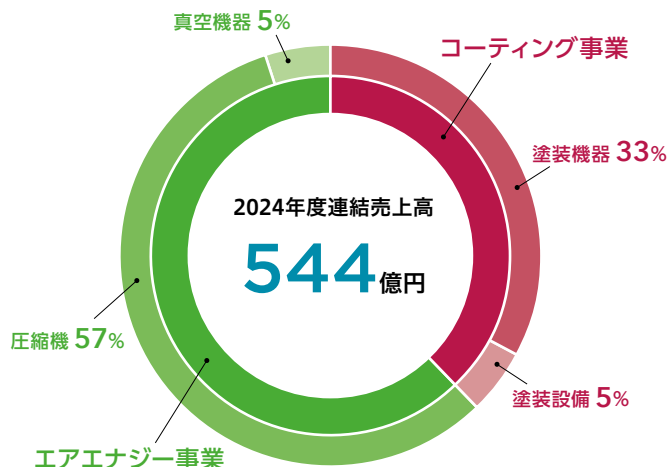
圧縮機

空気などの気体を圧縮する圧縮機(コンプレッサ)を製造・販売



真空機器

気体を吸引して減圧し、真空状態を作る真空機器を製造・販売



コーティング事業

塗装機器

液体を霧にして吹き付けるスプレーガンやエアープラシのほか、塗料を機器まで搬送する供給機器などを製造・販売



塗装設備

お客様のご要望に合わせた塗装ラインを設計・販売



主な業績(2024年度)

連結売上高

544億円

海外売上比率

66.3%

連結営業利益率

10.8%

ROE

9.4%

EPS

108.21円

自己資本比率

67.7%

シェア※

ハンドスプレーガン(高級レンジ)

日本 **75**%以上 欧米 **30~35**%

エアープラシ

世界 **30**%

小形圧縮機

日本 **25~30**%

真空ポンプ(設計排気速度600L/min未満 オイルフリー)

日本 **40**%

※自社調べ

会社基本データ

創業:**1926**年

グループ従業員:**1,906**名(うち、海外:1,243名)※1

事業展開:**20**か国以上**33**社※2※3

独立社外取締役比率:**55.6**%※2

※1 2024年度末時点

※2 発行日現在

※3 連結子会社31社、持分法適用会社2社

中長期成長イメージ

次の100年を見据えた変革と挑戦 —「圧縮」から「放出」へ—

1926年の創業から約100年、アネスト岩田は空気圧縮機と塗装機器の技術革新を追求し続けてきました。2026年、私たちは創業100周年という大きな節目を迎えます。

この歴史的な転換点を、単なる祝賀の機会としてではなく、「第二創業期」として位置付け、次の100年に向けた大胆な変革へと踏み出します。

私たちのビジョンは明確です。2035年度に売上高1,000億円企業へと成長し、「気体と液体で世界を彩り、社会を豊かに」という使命を果たすこと。

この高い目標の達成に向け、当社は「既存事業の深化」「グローバル拡張」の2軸での平面的な成長に加え、「新領域の創造」という3つの軸による立体的な成長戦略を描きました。

長きにわたり培ってきた技術と知見を「圧縮」し、新たな価値として「放出」することで、変革の風を巻き起こし、未来を塗り替えていきます。

社是である「誠心」を原点に、すべてのステークホルダーの皆様と共に成長し、持続可能な社会の実現に貢献する——それがアネスト岩田グループの約束です。

Vision2035実現までの道筋

新経営体制の下、2035年度に売上高 1,000億円企業へ成長することを目指し、「既存事業の深化」「グローバル拡張」に加え、「新領域の創造」という軸を設定し、立体的な成長を実現してまいります。

これまで

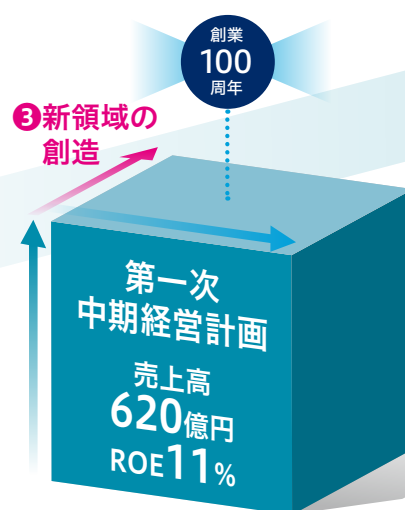
2軸による平面的な成長

- ① “既存事業の深化”
(プロダクト力×顧客基盤強化)
- ② “グローバル拡張”
(地域拡張×現地最適)

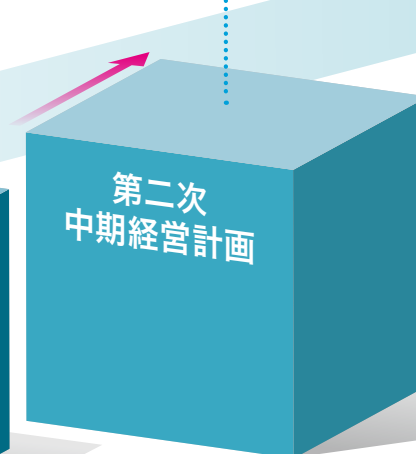


第二創業期

2軸に加え、③ “新領域の創造”を起爆剤とした立体的成長の実現
(新市場・新技術による非連続成長)



気体と液体で
世界を彩り、社会を豊かに
Vision2030



第三次
中期経営計画



売上高
1,000億円
の実現
Vision2035

2022年度～2024年度

2025年度～2027年度

2028年度～2030年度

2031年度～2033年度

成長の歴史

当社は1926年に「岩田製作所」として創業し、翌年には国産第1号となるスプレーガンを開発しました。その後、塗装機器の駆動源にもなる圧縮機を開発。この2つの製品と共に発展を続け、液体・気体を扱う技術を活かして塗装設備や真空機器分野に進出し、今も当社グループの成長を支えています。創業70周年を迎えた1996年には経営改革に合わせ社名を「アネスト岩田」に改め、現在はグループ経営ビジョンの実現に取り組み、「100年企業」への道のりを着実に歩んでいます。

売上高の推移

1926

1930

1940

1950

1960

1970

スプレーガンの海外進出
を欧州にて試みる
(1968年)

石油危機の発生(1973年)

1926

東京都渋谷区豊沢町(当時)で、
当社の前身となる「岩田製作
所」を創業



創業者を含む岩田四兄弟



1950年代に新設された綱島工場

1957

岩田塗装機工業
株式会社を設立

1961

東京証券取引所
第二部に上場

1971

東京証券取引所
第一部に上場

コーティング事業

スプレーガン アネスト岩田の原点

1927

輸入したスプレーガンを
手本に国産第1号のスプレ
ーガンの製造・販売を
開始



国産第1号スプレーガン

1948

日本人に適した「S・B型ス
プレーガン」を発売し塗
装業界の定評を得る

1957

「W-57型スプレーガン」
を発売し、自動車塗装分
野で支持を受ける

1962

塗装設備分野に
本格参入

塗装機器

塗装設備

エアエナジー事業

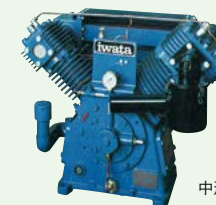
圧縮機(コンプレッサ) スプレーガンの検査用に圧縮機を自社開発

1928

小形圧縮機の
製造・販売を開始



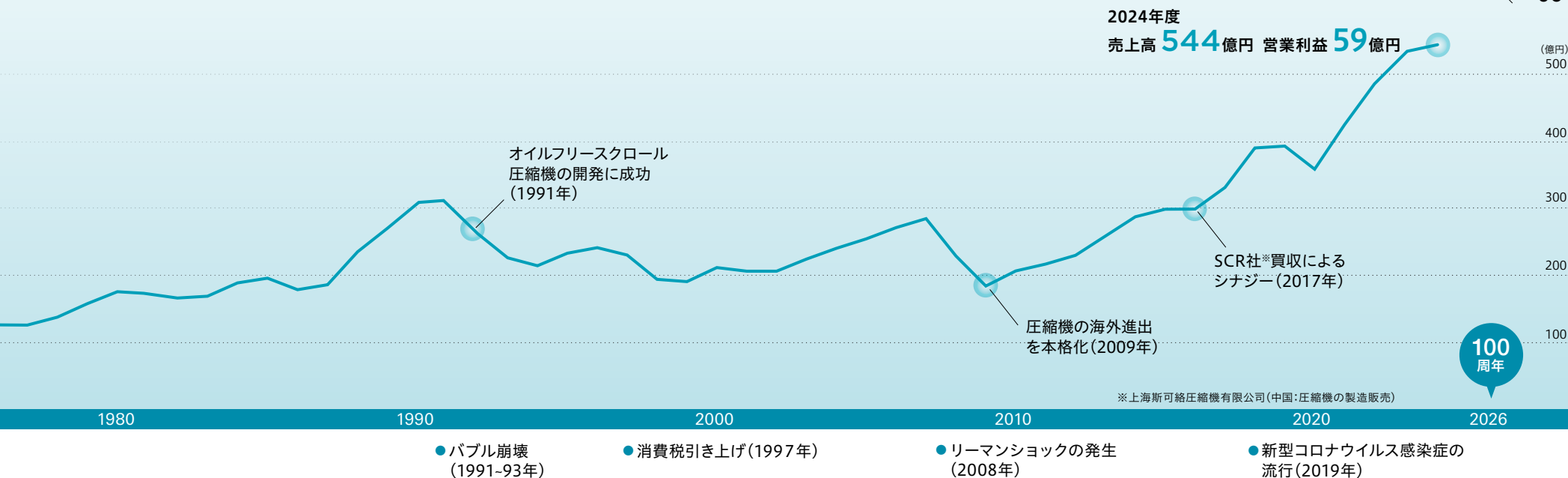
創業初期の
圧縮機



中形圧縮機「MCシリーズ」

1969

国産初の空冷二段・中形
圧縮機を開発し、中形圧
縮機分野に進出



1987

台湾を皮切りに塗装機器の製造・販売拠点の海外進出を本格化

1996

社名を「アネスト岩田」に変更



2009

中国を中心とした圧縮機の製造・販売拠点の海外進出を本格化

2020

コーポレート・スローガンを改定

Active with Newest Technology

2022

市場第一部からプライム市場へ移行

1985

世界初の電動多関節塗装ロボットを開発

電動多関節塗装ロボット「MRPシリーズ」



欧米の規制に対して、大気汚染を軽減するなどのスプレーガンを開発・量産

1999

世界初のV溝付塗料ノズルの低圧スプレーガンLPH-400発売



Vスリットノズル

2018

M&Aにより商品ラインナップ拡充

AI-SP社※製エアブラシ
※ANEST IWATA SPARMAX Co., Ltd.



2017

M&Aにより商品ラインナップ拡充



SCR社製中形圧縮機

環境対応を意識し、空気をオイルフリーで圧縮するという圧縮機を量産

1991

世界初のオイルフリースクロール圧縮機を開発

圧縮機

真空機器

1993

世界初のオイルフリースクロール真空ポンプを開発し、真空機器分野に進出



オイルフリー圧縮機本体



オイルフリースクロール真空ポンプ

暮らしの中のアネスト岩田

私たちの事業は企業間取引(B to B)が中心であるため、商品が直接、皆様の目に触れる機会は少ないかもしれません。

しかし、アネスト岩田グループの商品や技術は、皆様の毎日の暮らしのすぐそばで、確かな役割を果たしています。

自動車・食品・医薬品といった日々の暮らしに欠かせない製品の製造現場をはじめ、病院や研究施設、さらには芸術分野に至るまで、アネスト岩田の商品は多岐にわたる場所で活躍しています。

当社グループは、こうした事業活動を通じて世界中のモノづくりをサポートし、

皆様の豊かな生活を陰ながら支える「縁の下の力持ち」として、

安全で持続可能な社会の実現に貢献していきます。

工場

・気体の注入（袋詰めなどにおける窒素ガス封入）

圧縮機

・気体の吸引（真空包装や脱泡）
・吸着してものを運ぶ
・漏れ検査

真空機器

・空圧機器を動かす
・切粉などを吹き飛ばす（エアブロー）

圧縮機

研究施設

・加速器・放射光施設

真空機器

病院

・病室へのガス供給
・歯科技工器具の駆動

圧縮機

電車・バス

・自動ドアの開閉
・ブレーキシステム

圧縮機

エアエナジー事業

空気圧縮機（コンプレッサ）

大気を吸い込み、高圧の圧縮空気へと変換する機械です。特に工場では、機械駆動や工具利用に不可欠な「空気の動力源」として活躍するほか、車両への搭載や病院施設での利用など、多岐にわたる分野で活躍しています。



オイルフリー
スクロール圧縮機

真空ポンプ

密閉された空間から気体を吸引し、真空状態をつくる機械です。真空環境は、空気中の不純物や分子の影響を排除し、極めてクリーンな作業を可能にします。そのため、一般産業だけでなく半導体や液晶などの超精密製造、さらには化学研究など、幅広い分野の発展に貢献しています。



オイルフリー
スクロール真空ポンプ



コーティング事業

スプレーガン

塗料やその他の液体を圧縮空気の力で微細な霧状にし、対象物に均一かつ効率的に塗布するための器具です。自動車や家具などの塗装はもちろんのこと、表面保護・防錆コーティング、接着剤の散布など、その用途は多岐にわたります。



自動車補修塗装
市場向けスプレーガン

塗装ロボット

スプレーガンを搭載し、プログラムされた通りに自動で塗装を行うロボットです。人の手では難しい複雑な形状や広範囲に、均一で高品質な塗膜を安定して形成します。生産性の向上、品質の安定化、作業環境の改善に貢献します。



回転塗装ロボット